令和7年度

学級要覧



八王子市立たがの杜小中学校

(第四中学校)

7組(特別支援学級)

住 所: 〒192-0051 東京都八王子市元本郷町二丁目 21-1

電話:042-622-7227(代表)・042-622-1713(7組直通)

FAX: 042-627-9557

URL: http://hachioji-school.ed.jp/dai4j/

I 教育目標

(1) 学校の教育目標

人権尊重の精神を基調とし、知性、感性に富み、健康な精神とたくましい身体を養い、心豊かな 人間性の育成を目指し、次の生徒像を定める。

【知性】自ら学び考える人

【公正】思いやりがあり責任ある行動のできる人

【貢献】心身共に健康で、社会に役立つ人

(2) 7組の教育目標

学校の教育目標に基づき、将来の生活の自立に向け、正しい基本的生活習慣の定着と主体性を もって行動できる生徒の育成を目指し、次の目標を設定する。

- ①基礎学力、基本的生活習慣を身に付け、自ら学び行動する力を育てる。
- ②自己理解、他者理解を深め、社会生活に適応する力を育てる。
- ③心身共に健康で、よりよい人間関係を築く力を育てる。

令和7年度重点目標

自立に向けて、自分でできることを増やし、自己肯定感を高めるとともに、自らの状況や他者 の状況に気付き、考え、行動する力を養い、社会性の向上を育む。

「気付く」

- ・自分を大切にする。
- ・周りの人を大切にする。
- ・温かい言葉があふれるクラスにする。

2 学級の概要

(1) 学校名 ハ王子市立たがの杜小中学校(第四中学校)

住 所 〒192-0051 東京都八王子市元本郷町二丁目 21-1

電 話 042-622-7227 (代表)・042-622-1713 (7組職員室直通) FAX 042-627-9557

- (2)校長 北川 大樹 副校長 青森 一博
- (3) 学級名 7組(特別支援学級) 学級数 5学級(7担任)
- (4) 学級開設日 昭和49年4月1日

(5) 学級担任·講師·指導補助員

① 担 任: 主任教諭 (学級主任、副担任)

主任教諭(副担任)

教 諭 (|学年担任)

 教 諭
 (| 学年担任)

 教 諭
 (2 学年担任)

主任教諭 (2学年担任)

教諭 (3学年担任)

非常勤教員 (副担任)

 ② 講 師:
 (音楽)
 (美術)

 (家庭)
 (技術)

③ 指導補助員:

(6) 年度別生徒数

年	度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
生徒数		2 6	2 2	3	3 9	4 0
内	男	2 0	I 7	2 3	3 0	3 I
訳	女	6	5	8	9	9

(7)時間割

校時	時間	月	火		水		木	金
3								
	8:25			朝	読	書		
	8:35			4/1	676	П		
	8:35			±n	•	_		
	8:40			朝	の	会		
	8:45	日本の	X英語	¥ / I		X国語	国語G	
l	9:35	国語G	Y技術	美術				Y作業
2	9:45	**	X技術		学 化		X作業	*k 台 C
2	10:35	数学G	Y英語	美術			Y国語	数学G
2	10:45	農作業	X家庭		举体		日光(X生活
3	11:35	緑化奉仕	Y社会		道徳		国語G	Y生単
4	11:45	農作業	X家庭		立 源		*** *** C	X生単
4	12:35	緑化奉仕	Y理科		音楽		数学G	Y生活
12:35~	-13:10		昼 食					
13:10~	13:10~13:25		昼休み					
٠	13:30	/II /L	X技術				/// W.Y	総合
5	14:20	保体	Y理科	音楽			総合・学活	
	14:30	w/	X技術	-	归仕			**
6	15:20	*	Y社会		保体			*
	15:20	帰りの会	帰りの会	y	帚りの会		帰りの会	帰りの会
	15:40	下校 15:05	下校 15:45	下	校 15:4	5	下校 14:45	下校 15:45

- ※ 授業は、 | 単位時間を50分とする。(上記は4月28日現在の時間割)
- ※ 月・木・金曜日は5時間授業ですが、20分授業や50分授業があることがあります。5時間 授業の時の下校時刻は14:45で、6時間授業の時の下校時刻は15:45です。
- ※ 月曜日の6時間目に20分の授業がある時には、数学を行います。また金曜日の6時間に授業がある時には、保健体育を行います。

(8) 教科別編制

① 合同編制 日常生活の指導、数学、音楽、美術、体育、

総合的な学習の時間、生活単元学習

② グループ編制 習熟度別グループ(国語G、数学G)

少人数グループ(国語、作業、社会、英語、家庭、技術、理科、生単)

道徳、学活(全体もしくは学年別グループ)

家庭、技術、理科、生単、生活(縦割りグループ)

(9) 卒業生の進路先

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
特別支援学校高等部普通科	5	5	2	5
特別支援学校高等部就業技術科	4	2	2	3
特別支援学校高等部職能開発科	0	0	1	0
高等学校(定時制)	0	0	0	2
高等学校 (通信制)	I	I	0	1
高等学校(全日制・エンカレッジ)	2	0	0	0
各種学校	0	0	0	1
就職	0	0	0	0

(10)年間行事予定

月	学校行事	学級行事
4	始業式・入学式・避難訓練・部活動説明会 部活動保護者会	保護者会
5	生徒総会・引渡し訓練・学校公開 道徳授業地区公開講座(公開授業) セーフティ教室	三者面談
6	避難訓練・横浜校外学習(2)	3年生上級学校訪問 宿泊学習(高尾山わくわくビレッジ)
7	学校公開・避難訓練・終業式	保護者会・卒業生の話を聴く会 上級学校の先生による出前授業
8	夏季休業	夏季休業
9	始業式・避難訓練 職場体験学習(2) 修学旅行(3)	三者面談
10	避難訓練・あかちゃんふれあい事業(3) スポーツフェスティバル	
1.1	避難訓練・期末考査	特別支援学校高等部就業技術科・職能開発科入試
12	三者面談・避難訓練・終業式	多摩特研マラソン大会 特別支援学校高等部職能開発科入試(追加受検)
1	始業式・避難訓練	
2	新入生保護者説明会・避難訓練 プラネタリウム学習(3) 学年末考査	特別支援学校高等部入試 校外学習(お別れ遠足)
3	避難訓練・合唱コンクール・卒業式・修了 式・離任式	特別支援学校高等部合格発表・保護者会

3 学級の指導方針

- (I)家庭や関係機関との連携を密にして、生徒一人ひとりの障害特性を的確に把握し、個別指導計画や学校生活支援シートに基づいたきめ細かな指導を行う。
- (2) 他者とともに体験する活動を重視して、コミュニケーション能力を育み、人との関わりの中で社会生活に適応する力を育成する。
- (3) 学校生活全般において、自分でできることを増やし、認められる経験を通じて、生徒一人ひとりの自己肯定感を高める。生徒の自己肯定感を高めることにより、自分を大切に思う気持ちを育む。また、生徒同士で人権を尊重し、豊かな心を育むとともに、他者理解を深めさせ、互いに認め合える力を育む。
- (4) 通常の学級との交流及び共同学習、他の特別支援学級との交流を通し、コミュニケーション能力 を育み、人とのかかわりの中で生きる力を育む。

4 学習内容

(1) 教科学習

- ①個々の実態を把握し、基礎基本の定着に向け、必要に応じて学年をさかのぼった指導やスモールステップの指導を行うことで、学習に対する苦手意識を減らし、自ら学習に取り組む力を育む。また、国語と数学においては、生徒一人ひとりの習熟度に合わせて6グループの学習に分けて行う。
- ②社会生活に必要な知識や技能、体力等の向上に向けて、各教科の内容を精選しながら指導する。
- (2)特別活動(学校行事、学級行事、学級活動)
 - ①生徒に、学校や学級の所属感や連帯感を感じさせ、仲間との協調性や責任感がもてるように指導 する。
 - ②活動を通して、状況や他者に気付く力を養い、自らの行動につながるように指導する。
- (3) 生活単元学習(コミュニケーション学習、ライフスキル学習、農作業)
 - ①自立に向けたソーシャルスキルの向上を目標に、対人関係の取り方を伸ばす指導を行う。具体的には、社会のルールやマナー、自己理解、他者理解、自己表現力を目的とした指導を行う。
 - ②将来や社会生活を見据え、自立に向けて社会生活に必要な知識、技能等を習得させる。
 - ③義務教育9年間を通じて、栽培に取り組む。中学校段階では緑化活動(奉仕作業)にも取り組み、学校に 貢献することを通じて、自己肯定感を育む。
- (4) 道徳・総合的な学習の時間
 - ①生徒一人ひとりが自尊感情を高め、自己理解を進めるとともに、相手の個性や立場を尊重する心を育てる。また自分の考えをもつとともに、議論する中で、他者の考えも尊重する心を育てる。
 - ②問題解決的な学習や体験学習、ロールプレイ等のソーシャルスキルトレーニング(SST)の手法を効果的に取り入れ、生徒の日常生活と結び付いた指導となるよう工夫し、道徳的判断力や実践力を伸ばす。
 - ③生徒が主体的に判断しよりよく問題解決できる資質や能力を育てる。
 - ④「郷土学習」、「進路学習」や「行事に向けての取組」を通じて、生徒一人ひとりが学習への興味・ 関心をもち主体的かつ実践的な生きる力を育てる。また「進路学習」では、卒業生の話を聴く会 や上級学校の先生による出前授業を行い、生徒自らが、「自分の将来の生き方」について考える機 会を定期的に設定する。
- (5) 通常の学級との交流活動
 - ①交流週間を通じた生徒間交流 (ランチルーム交流と昼休み交流等)
 - ②学校行事を通じた生徒間交流(2年生校外学習、3年生修学旅行、体育大会、合唱コンクール、 学年レク、部活動など)
- (6) 多摩特別支援学級研究会(多摩特研)主催行事への参加 マラソン大会(I2月)

74 校歌 ああ紫匂う藤の花ぶさ一つみがきて真理きわむる雨の日も嵐吹く日も ああ紫匂う藤の花ぶさ 希望の光溢るるよ 丘にのぼれば 若き憧れ ああ紫匂う藤の花ぶさ学びの道のたのしさよったいて日毎にいそしむ 浅川 ああ紫匂う藤の花ぶさ平和の園の明るさよ 我がまなびやに 風もさわやか 我がまなびやに 歌はほがらか 我がまなびやに 友はすこやか 我がまなびやに 声は高らか さしのに 教えまもりて 萌ゆる若草文化花咲く の清き流れに 飯田 非田 信夫 誠 作曲 作 詞

【本校へのアクセス】



次の各駅からバスに乗車
◎京王線「京王八王子」駅
◎JR「八王子」駅
・「横川町住宅」行き
→「八王子警察署前」
バス停で下車
※バス乗車時間は約20分
最寄りバス停から下車徒歩約3分